

社会福祉充実残額算定シート

1. 「活用可能な財産の算定」

Table with 2 columns: 項目 (Item), 金額 (Amount). Rows include 資産(a), 負債(b), 基本金(c), 国庫補助金等特別積立金(d), and 合計(a-b-c-d).

- Handwritten instructions in Japanese explaining the calculation process and the meaning of the colored boxes used in the tables.

2. 「社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」

Table (1) 財産目録における貸借対照表価額. 合計(a) = 519,974,965

Table (2) 対応負債. 合計(b) = 0

Table (3) 合計. 財産目録合計(a) = 519,974,965, 対応負債合計(b) = 0, 対応基本金(c) = 65,400,000, 国庫補助金等特別積立金(d) = 280,891,284, 合計(a-b-c-d) = 173,683,681

3. 「再取得に必要な財産」

(1) 将来の建替費用

Main table for future replacement costs with columns for 財産の名称等, 取得年度, 建設時自己資金, 大規模修繕実績額, 減価償却累計額, and various calculation rates.

※ 割合は小数点第4位四捨五入.

(3) 設備・車輦等の更新に必要な費用

Table with 2 columns: 項目, 金額. 合計 = 20,900,034

Table (4) 合計. 将来の建替費用 = 70,119,037, 大規模修繕に必要な費用 = 49,633,152, 設備・車輦等の更新に必要な費用 = 20,900,034, 合計 = 140,652,223

4. 「必要な運転資金」

Table with 4 columns: 項目, 金額, 月数, 合計額. 年間事業活動支出 = 125,734,954, 月数 = 12, 合計額 = 31,433,738

5. 「計算の特例」

Table with 4 columns: 項目, 金額, 月数, 合計額. 年間事業活動支出 = 125,734,954, 月数 = 12, 合計額 = 31,433,738

6. 「社会福祉充実残額」

Table with 4 columns: 項目, 金額, 控除対象財産計, 計算の特例適用. 活用可能な財産 = 173,683,681, 社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等 = 173,683,681, 再取得に必要な財産 = 140,652,223

(2) 大規模修繕に必要な費用

Table for large-scale repair costs with columns for 減価償却累計額(a), 一般的大規模修繕費用比率(b), 大規模修繕実績額, 合計額①, 貸借対照表価額(c), 合計額②, and 合計額③.

必要な運転資金	31,433,738		下のセルから選択すること。
計算の特典			
合計	-150,700,000		適用する

7. 「現況報告書に記載する「社会福祉充実残額」」

項目	金額
社会福祉充実残額	250,100,000
社会福祉充実計画用財産	0
合計	-150,700,000